

## 豚コレラ防疫対策 養豚農家へ消石灰配布 JA西三河から市内15戸へ合計10トﾝ 消毒の徹底呼びかけ

JA西三河（西尾市寄住町、代表理事組合長：名倉正裕）は2月18日より、県内で感染が広がる豚コレラの防疫対策として、市内の養豚農家15戸に対して消毒用の消石灰500袋（一袋20<sup>キロ</sup>）を配布します。

対 象：西尾市内の養豚農家15戸

配布量：消石灰500袋（一袋20<sup>キロ</sup>）、一戸ごとの配布量は出荷頭数による

時 期：2月18日より3月末まで

方 法：JA西三河小牧センターへ引き取り

またJA西三河では豚コレラ防疫対策として、西尾市とともに、養豚農家・飼料会社等の車両向けの消毒ポイントを小牧センターに設置するほか、消毒の徹底を呼びかけています。また豚コレラにより影響を受けた農業者向けの融資相談窓口を金融部内に設置しています。

### 【JA西三河のコメント】

JA西三河 営農部小牧センター 細井誠センター長：

「西尾市内への豚コレラ感染が広がらないよう、農家や業者の方々には消毒を徹底いただいている。早期の終息を願っている」

### 【報道機関の方へのご注意】

豚コレラの感染拡大を防ぐため、写真・映像等の撮影に小牧センターを訪れることなどはご遠慮くださいますよう、お願い致します。



【お問い合わせ・ご連絡先】

JA西三河（西三河農業協同組合）

〒445-0073 愛知県西尾市寄住町下田15

企画室企画課 広報担当：岡田

TEL：0563-56-5214 担当者携帯：070-1414-4251

HP：https://www.ja-nishimikawa.or.jp/

Eメール：kikaku@ja-nishimikawa.com



※ このニュースリリースは、西尾市の記者室在籍報道機関に発出しています。  
また、同内容をJA西三河ホームページの「報道機関向け資料（ニュースリリース）」ページにも掲載しています。